

ご使用前の準備

お使いになる前に
準備が必要です

まず、この
かんたん準備ガイドを
お読みください。



住宅用火災警報器

かんたん準備ガイド

**セット商品のみで
使用する場合**

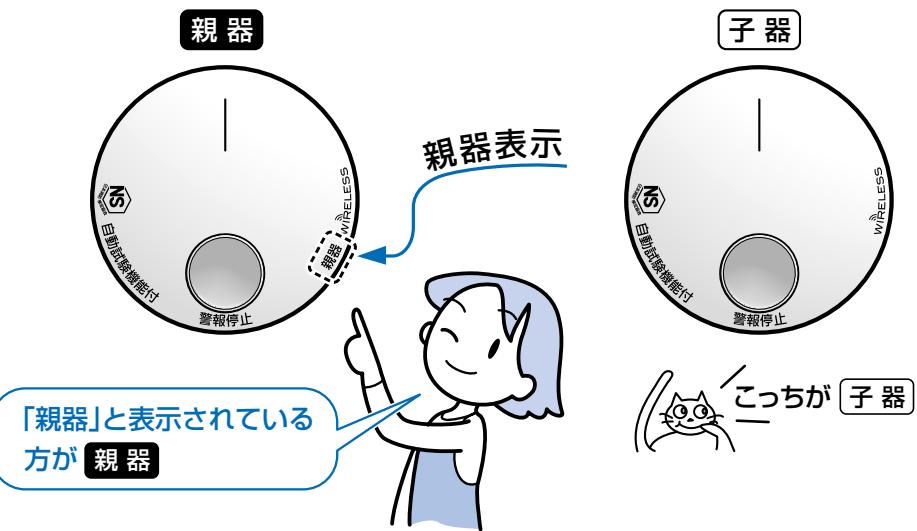
別売の子器を追加する場合は、
裏面をお読みください。

セット商品



SH6902P

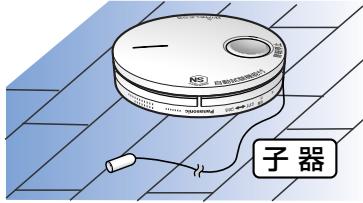
1 まず 親器 子器 を確認しましょう



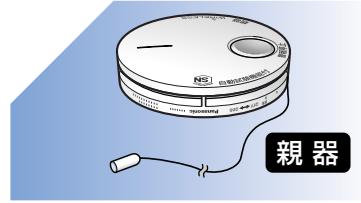
**4 親器 子器 を実際に設置する場所の
真下(床)に置いてください**

設置場所、取付位置には基準があります。
別冊の取扱説明書を参照してください。

例：リビング



例：寝室



5 親器 裏面の電波確認を押します



※押した後は、表面を上に向けて設置する場所の真下(床)に置いてください。

→ 「ピッ、電波チェック正常です」と鳴る場合

確認した位置で 親器 と 子器 は使用できます。

→ 「ピッピッ、電波が受信できません」と鳴る、または無音の場合

確認した位置では、親器 と 子器 が使用できません。

- 警報器の「警報停止」を押して、音を止めてください。
- 約30秒後に再度、「電波確認」を押してください。
- それでも届かない場合は、以下の項目をチェックしてください。
- 対処した後、再度、「電波確認」を押してください。

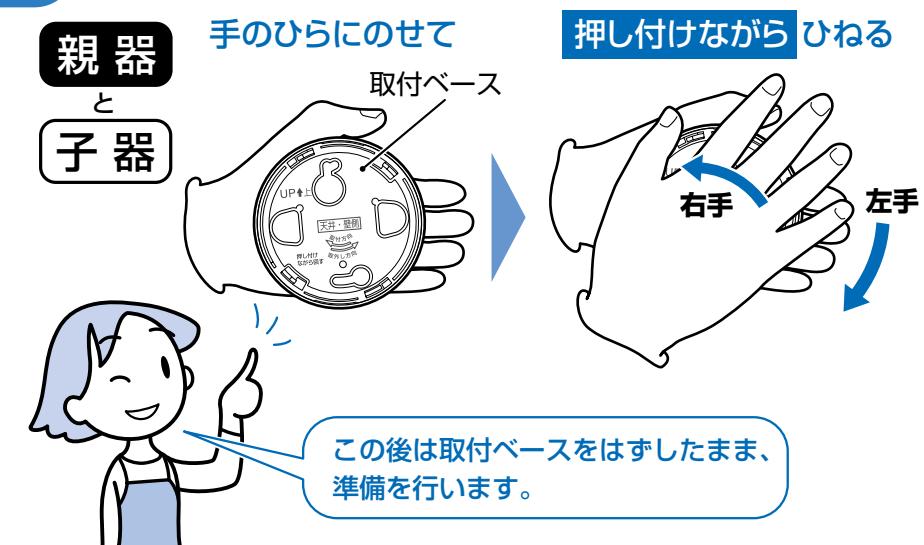
家庭用電気製品やOA機器（パソコンなど）の電波ノイズの影響を受けていませんか？

▶ 使用環境を確認して影響する機器を移動する
電波ノイズを受けると電波が受信できません。

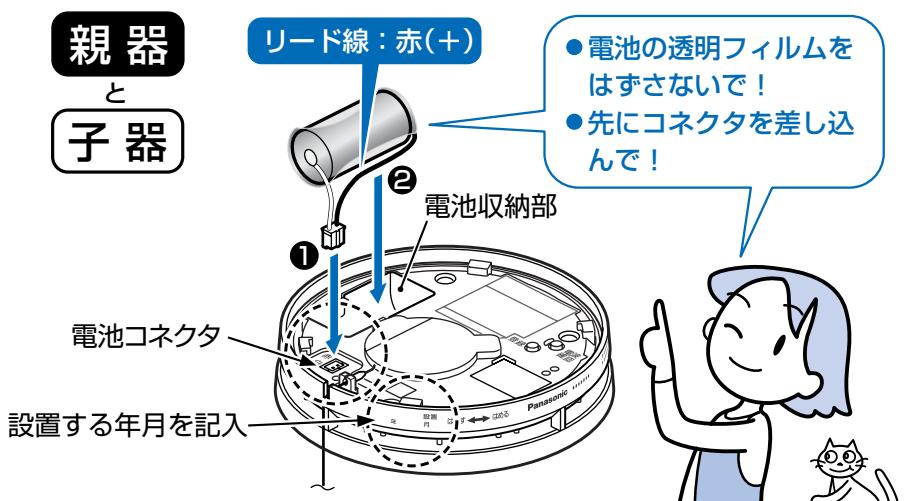
親器と子器が離れすぎていませんか？

▶ 親器と子器の設置場所を近づける
電波到達距離は障害物のない場所での水平見通し距離で約100mです。
(使用環境によっては距離が短くなる場合があります)。

2 取付ベース(底面)をはずします



3 専用リチウム電池(付属)を入れましょう



6 親器 子器 を取り付けます

別冊の取扱説明書の20ページ～を
参照してください。



セット商品または親器に子器

を追加して使用する場合

すでに **親器** をお使いの方は…

親器(本体)をお手元にご準備ください。

※すでにお使いの子器は、
取りはずす必要はありません。



セット商品

SH6902P

または

親器

SH6410P

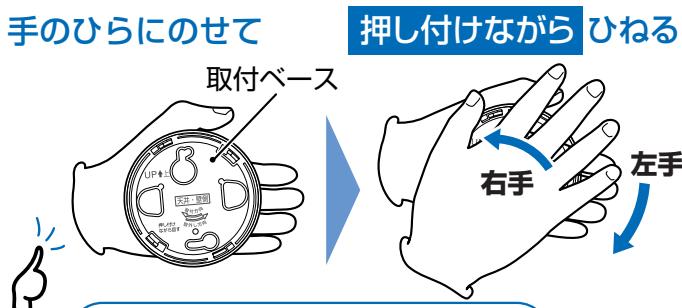
増設用子器

SH6420P / SH6420YP
SH6620P

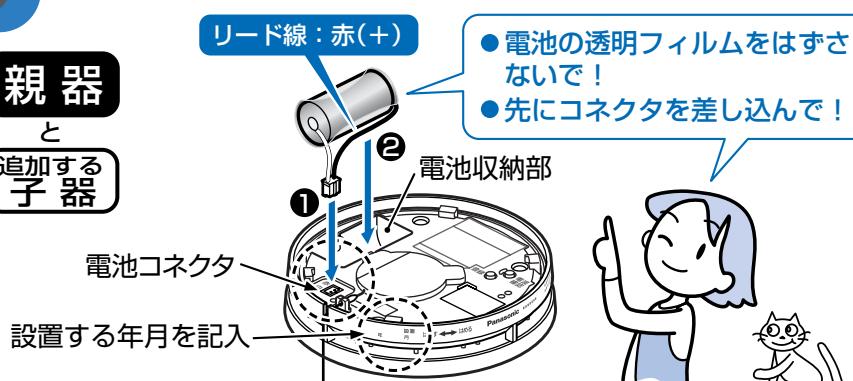
1 まず **親器** **子器** を確認しましょう



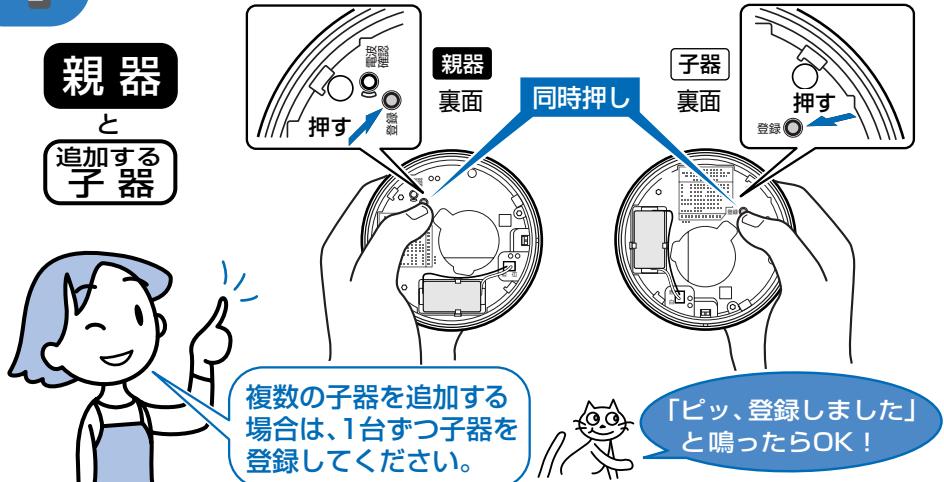
2 取付ベース(底面)をはずします



3 専用リチウム電池(付属)を入れましょう



4 親器と子器の登録を同時に押します



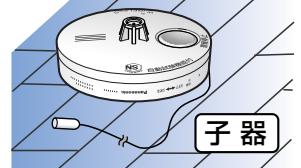
5

親器 **追加する子器**

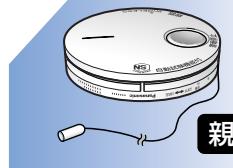
を実際に設置する場所の
真下(床)に置いてください

設置場所、取付位置には基準があります。
別冊の取扱説明書を参照してください。

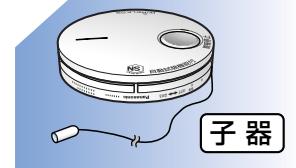
例: 台所



例: 寝室

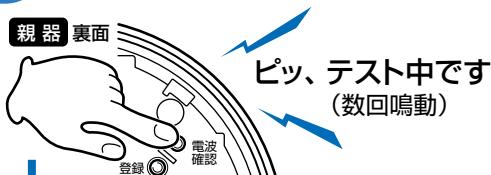


例: リビング



6

親器 裏面の電波確認を押します



※押した後は、表面を上に向けて設置する場所の真下(床)に置いてください。

→ 「ピッ、電波チェック正常です」と鳴る場合

確認した位置で **親器** と **子器** は使用できます。

→ 「ピッピッ、電波が受信できません」と鳴る、または無音の場合

確認した位置では、**親器** と **子器** が使用できません。

1. 警報器の「警報停止」を押して、音を止めてください。
2. 約30秒後に再度、「電波確認」を押してください。
3. それでも届かない場合は、以下の項目をチェックしてください。
4. 対処した後、再度、「電波確認」を押してください。

親器の配置場所が適切ですか?

▶ 親器がすべての警報器の中央になるように配置を変更する

電波が届きやすくなります。



家庭用電気製品やOA機器(パソコンなど)の電波ノイズの影響を受けていませんか?

▶ 使用環境を確認して影響する機器を移動する電波ノイズを受けると電波が受信できません。

親器と子器が離れすぎていませんか?

▶ 親器と子器の設置場所を近づける
電波到達距離は障害物のない場所での水平見通し距離で約100mです。
(使用環境によっては距離が短くなる場合があります)。

7

親器 **追加する子器**

を取り付けます

別冊の取扱説明書の20ページ~を
参照してください。